



# ダイヤモンド Diamond

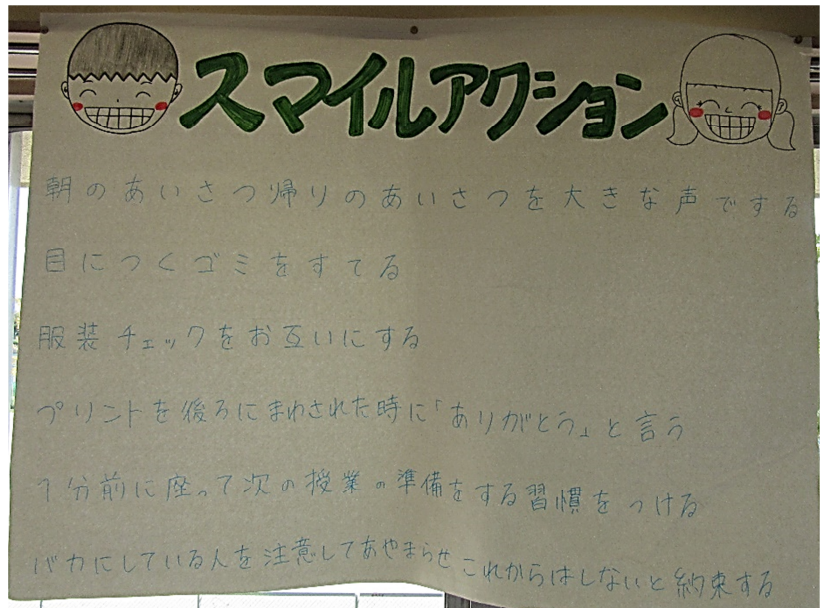
ダイヤモンドのように、  
キラキラと輝くみんなへ願いを込めて



## スマイルアクション決定

学級力アンケートをもとに話し合った結果、次のようなことに取り組むことになりました。掲示物を室長の石原瑞希さんと牧田真由さんが作成しました。内容は、以下のとおりです。

- ・朝のあいさつや帰りのあいさつを大きな声でする。
- ・目につくゴミを捨てる。
- ・服装チェックをお互いにする。
- ・プリントを後ろに回されたときに「ありがとう」を言う。
- ・1分前に座って次の授業の準備をする習慣をつける。
- ・バカにしている人を注意して謝るように促す。これからはバカにしないと約束する。



## 「7つの習慣」

### 第1の習慣 自分が選択する

成績が良くないのは、学校のせい？親のせい？自分自身の問題として考えられるようになります。

### 第2の習慣 終わりを考えてから始める

自分がどんな人間になりたいのか？勉強はどんな意味を持つのか？自分なりの考えをしっかりと持つようになります。

### 第3の習慣 一番大切なことを優先する

宿題をやるのが先か？ゲームのクリアが先か？？自分にとって大切なことは何かを考えられるようになります。

### 第4の習慣 Win-Win を考える

我慢すれば良いの？押し通すのがいいの？？相手に対する思いやりを持ちながら、自分を主張する勇気を持てるようになります。

### 第5の習慣

#### まず相手を理解してから、次に理解される

どうしてコミュニケーションが上手く行かないんだろう？聴く力を身につけることができます。

### 第6の習慣 相乗効果を発揮する

誰かに合わせ妥協したり、あきらめたりしない。もっともっと良い考えを出そうとするようになります。

### 第7の習慣 自分を磨く

勉強だけできばいい？スポーツだけできばいい？？バランスよく自分自身を褒める習慣が身につきます。

### 7つの悪習慣

1. 人のせいにする
2. 目的を持たないで始める
3. 一番大切なことは後回し
4. 勝ち負けという考え方
5. 先ず自分が話し、それから聞くふりをする
6. 頼れるのは自分だけ
7. 自分をすり減らす

### 7つの習慣

1. 自分が選択する
2. 終わりを考えてから始める
3. 一番大切なことを優先する
4. Win-Win を考える
5. まず相手を理解してから、次に理解される
6. 相乗効果を発揮する
7. 自分を磨く

「7つの習慣」とはアメリカのステイブン・R・コヴィー博士（1932-2012）が、世界中の著名人や歴史的な偉人の生き方や考え方、行動などを検証し、彼らに共通する習慣を7つのまとめた本です。それを学生対象にした内容が左のようになっています。この「7つの習慣」は特別な習慣ではなく、一見すると「当たり前」に見える習慣ですが、実際に身につけられている人は大人でもそう多くはありません。こうした習慣を子どものうちから身につけることで学力の向上だけでなく、生活面でも具体的な成長実感を得ることができると言われています。

参考 URL : <http://www.7hj.jp/>